

(家庭科)

1. 指導目標

学年	1 年	2 年	3 年
指導のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活の自立に必要な基礎的な知識と技術を習得させ、中学生の栄養や健康を考えた食事を、整えることができる力を養う。 ・日常食や地域の食材を生かした調理の工夫をすることで、食生活をよりよく豊かにしようとする態度を育てる。 ・食生活に関心を持ち、日常食や会食への興味を深め、計画を立てて実行できる力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者としての自覚を高め、日常生活において適切な選択ができる態度を養う。 ・衣服の選択・着用・手入れに関する基礎的な知識と技術を習得させ、日常の衣服を整えることができる力を養う。 ・住居の機能、安全で快適な室内環境の条件を理解させ、整えることができる力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児期は人間形成の基礎を作る大切な時期である。幼児が遊びを通し、成長発達していくことを理解させ、幼児に対する関心を高める態度を養う。 ・家庭、家族の機能についての理解を深め、生活をよりよくしようとする態度を育てる。

2. 年間計画

学期	1年(35時間)	2年(35時間)	3年(17.5時間)
前期	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス（3年間の学習内容について） ・自分の成長と家族 	B家族と家庭生活 6. わたしたちの消費生活と環境 ①生活に必要なもの ②商品の選択と購入 ③消費生活と環境	B家族と家庭生活 1. 中学生になるまで
後期	A生活の自立と衣食住 1. 食生活を自分の手で ①健康と食生活 ②食品の選択と調理 ・調理実習 ②これからの食生活 2. 豊かに楽しく食べる ①食生活の課題 ②地域の食材とその調理 ③いろいろな人と楽しむ	A生活の自立と衣食住 3. 自分らしく清潔に着る ①日常着の活用 ②日常着の手入れ ③これからの衣生活 5. 快適に住まう ①住まいのはたらき ②家庭とともに住まう ③健康で快適に住まう ④自然とともに住まう	2. 子どもの成長 ①幼児と遊び ②幼児の成長 ③子どもと家族や周囲の人々 3. わたしと家族・家庭と地域 ①わたしと家族生活 ②家庭生活と地域